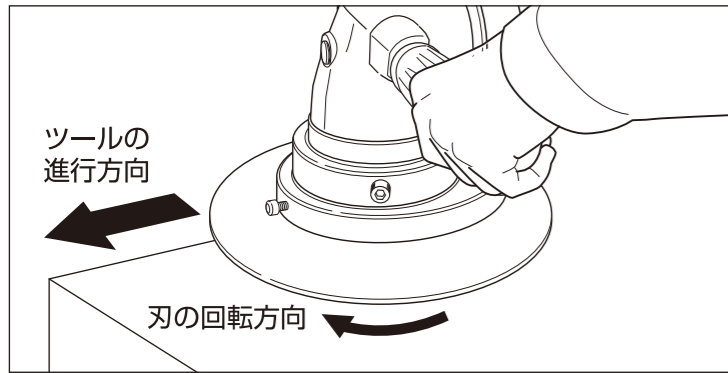


■使用方法



⚠ 警告

- ワークに対して刃の回転(右回転)と同じ方向(矢印方向)にツールを動かしてください。逆方向に動かすと刃を破損する恐れがあります。

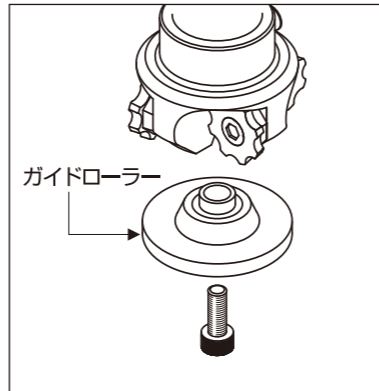
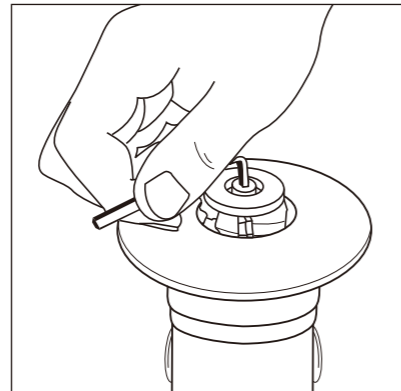
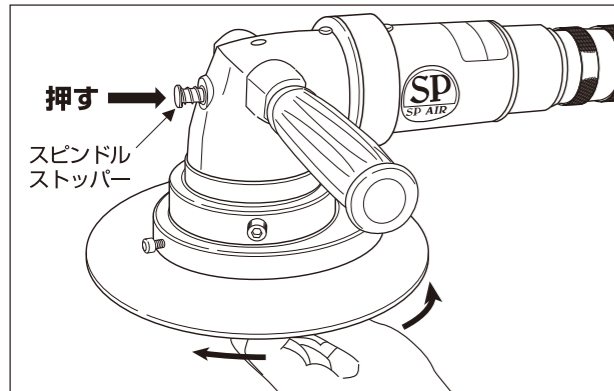
⚠ 警告

- ツールを刃の回転と同じ方向に進めてください。
- 刃の当たりが浅いと適正なRが取れず、深すぎるとRが段々になったりします。
- 使用前に必ずツールを始動させてから、ゆっくりとワークに当てがってください。ワークに当てがってから急に始動させるとカッター刃の破損の原因となり危険です。

■ガイドローラーの交換方法

ガイドローラーが擦り減ってきたら、正確な面取りができません。その時は、ガイドローラーを交換して下さい。

1. スピンドルストッパーを押し、手でカッターホルダーを回しながらストッパーがカチッと音がる位置を探して下さい。
2. スピンドルストッパーを押し続けているとカッターホルダーはロックしている状態です。ガイドローラーのスクリューを緩め、外して下さい。
3. ガイドローラーを抜き取って交換して下さい。



■保守・点検

- 作業終了後は本機を長持ちさせるために、必ずエアーツールオイルを2~3滴注入し、保管してください。
- 本体についた切り屑などは常に掃除をしてきれいな状態を保ってください。
- 各部取付ネジでゆるんだところがないか、定期的に点検してください。もしゆるんでいるところがありましたら締めなおしてください。
- 各部分にヒビ・割れ・欠けなどないか定期的に点検してください。

改善のため、製品の機能および形状などは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

株式会社ベッセル

お客様お問い合わせ窓口

06-6976-7771

8:30-17:30 ※平日の12:00~13:00、土・日・祝日・夏期休暇・年末年始は除きます。

弊社製造部門 ISO9001/ISO14001 認証取得

www.vessel.co.jp

本社 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7771 FAX.06-6971-1309
 札幌出張所 〒065-0011 札幌市東区北11条東14丁目1番1号 TEL.011-711-5003 FAX.011-704-4725
 仙台出張所 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目2番10号 TEL.022-236-1567 FAX.022-232-7959
 北関東営業所 〒370-0044 群馬県高崎市岩押町27番6 TEL.027-310-3757 FAX.050-3852-2745
 東京支店 〒143-0025 東京都大田区南馬込5丁目43番13号 TEL.03-3776-1831 FAX.03-3776-5607
 名古屋営業所 〒457-0014 名古屋市中区呼続四丁目3番1号 TEL.052-821-9575 FAX.050-3606-2649
 大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北2丁目17番25号 TEL.06-6976-7772 FAX.06-6971-1309
 広島出張所 〒733-0035 広島市西区南観音7丁目8-11 TEL.082-291-0106 FAX.082-295-1727
 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南6丁目1番22号 TEL.092-411-5710 FAX.092-411-5770

●改良のため予告なく仕様・サイズ等を変更することがあります。2020.10

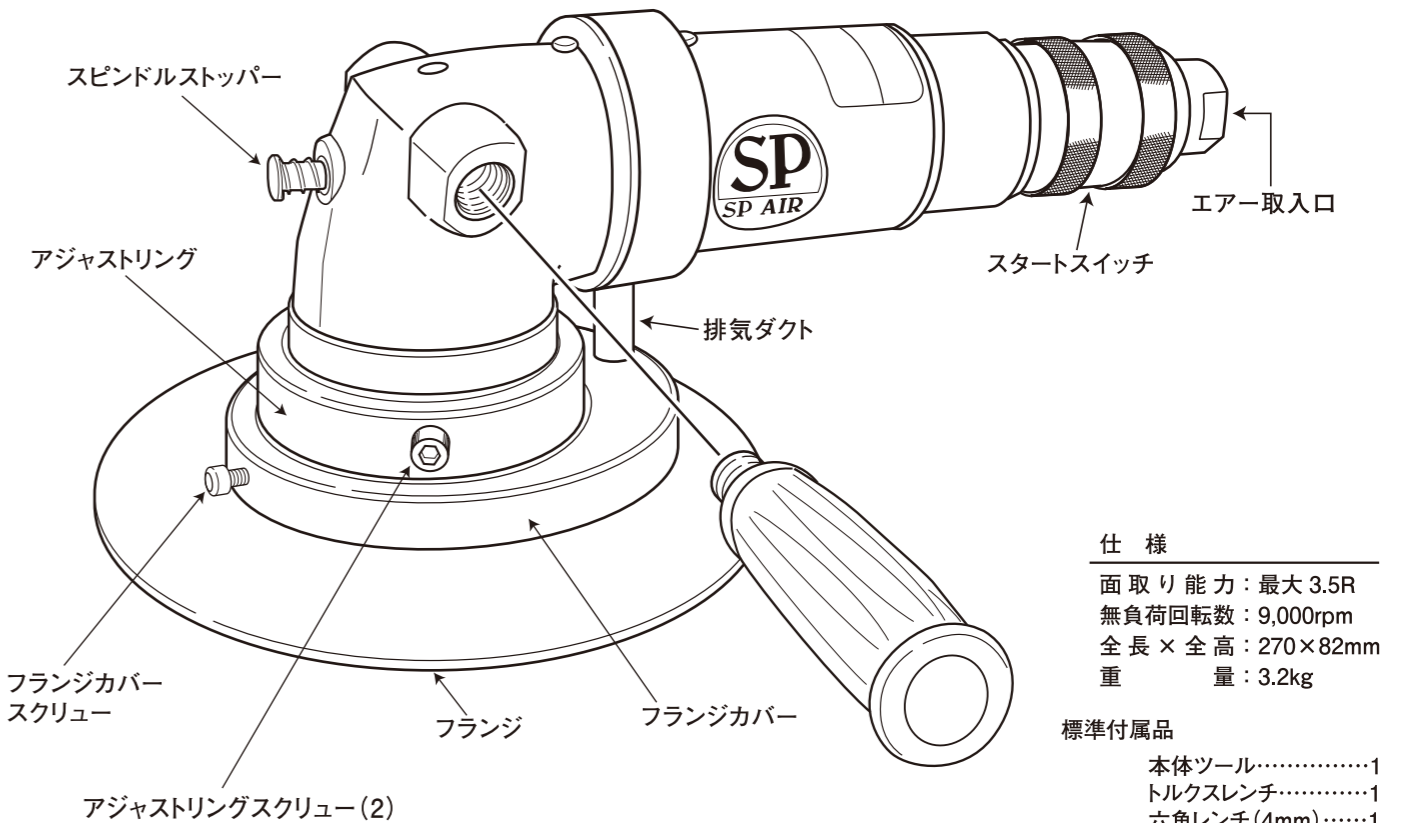


SP-1250FBV

面取りエアベベラー (アングルタイプ)

取扱説明書

この度は、SP商品をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。お使いになる前に、取扱い上の注意をよくお読みになり、正しく効果的にご使用いただくようお願い申し上げます。



仕様
 面取り能力：最大 3.5R
 無負荷回転数：9,000rpm
 全長×全高：270×82mm
 重量：3.2kg

標準付属品
 本体ツール……………1
 トルクスレンチ……………1
 六角レンチ(4mm)……………1
 六角レンチ(3mm)……………1
 六角レンチ(2mm)……………1

検査合格証

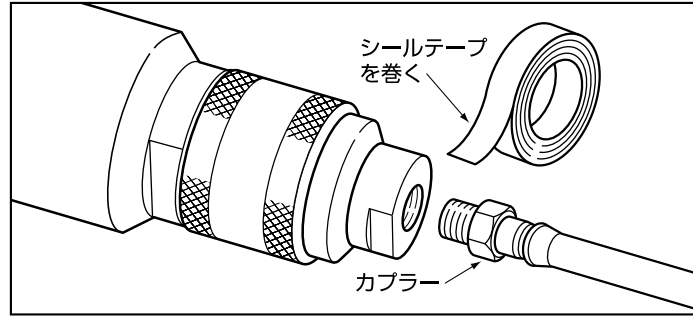
この製品は当社の厳重なる
規格検査に合格した事を証明します。



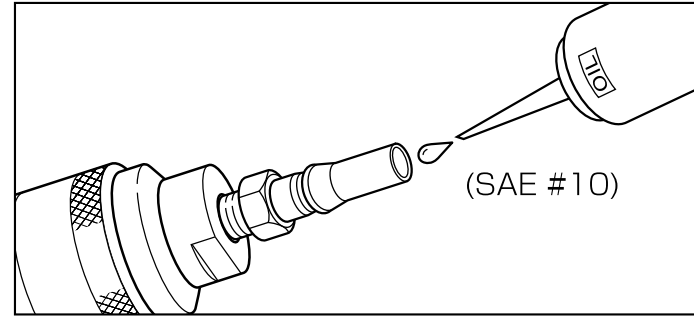
株式会社ベッセル

ご使用方法 SP-1250FBV

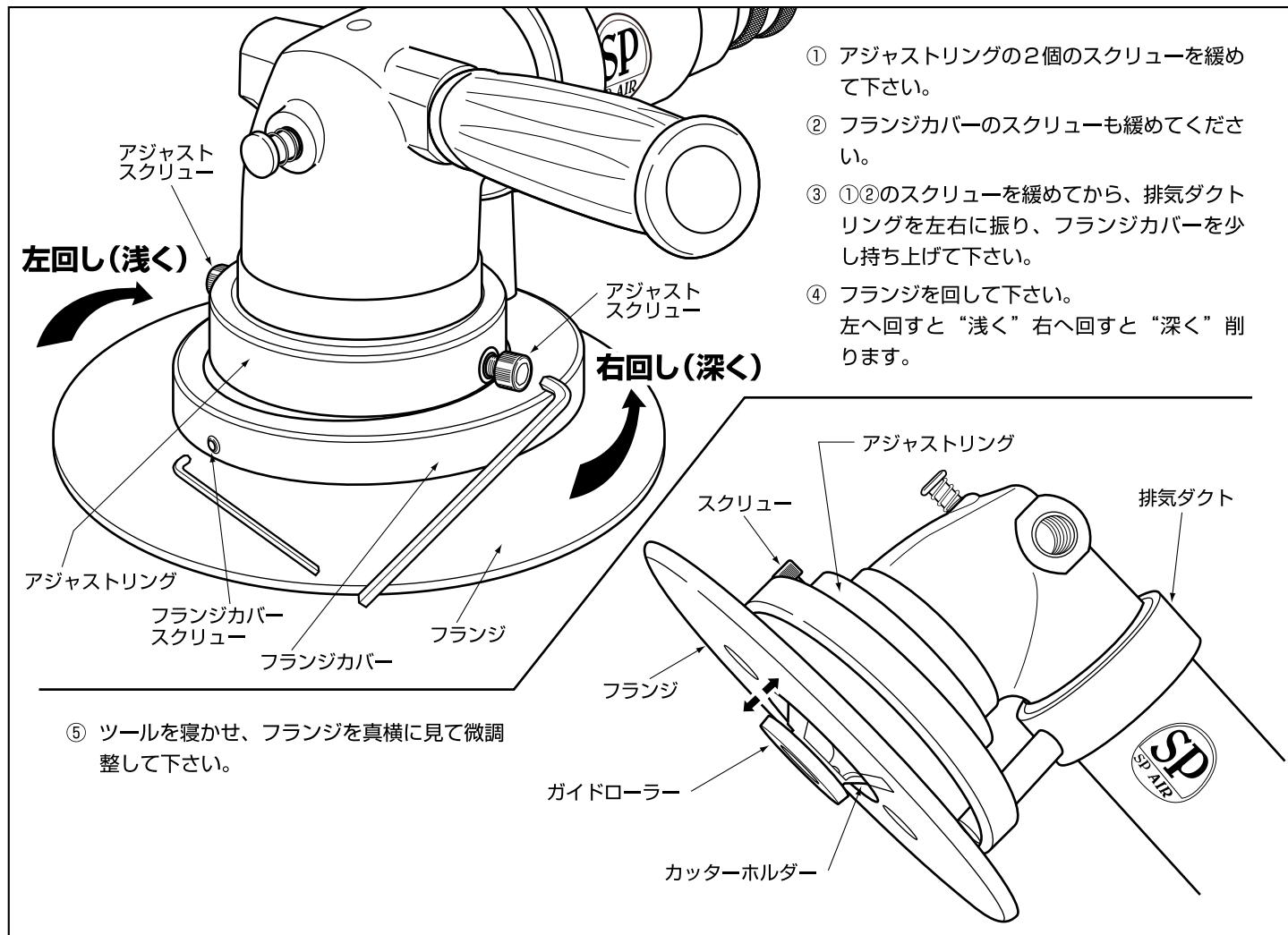
1. カプラーをエア取入口に取り付けて下さい。カプラーのネジ部にシールを巻き付け、エア漏れのないようにエア取入口にしっかりと取り付けて下さい。



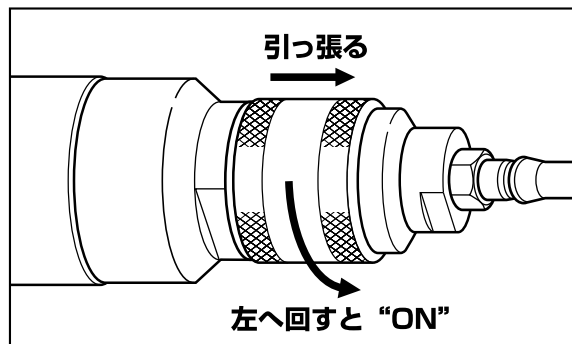
2. 作動前にエア取入口より、スピンドル油かタービンオイルを数滴入れて、軽くならし運転を行い、可動部に油をなじませて下さい。



3. 作業前に深さ調節を行って下さい。



4. スタートスイッチをエア取入口側へ引張りながら左へ回すと“ON”になり、右へ回して離すと“OFF”となります。



※出荷時は、刃の最良の位置にてフランジを固定しております。高さを変える場合、フランジが動きづらいことがあると思いますが、それは振動で動かないように初めから固い設定になっております。強めに回していただきますと、高さは変えられます。

注意

- 刃の当たりが浅いと適正なRが取れず、深すぎるとRが段々になつたりします。
- 刃の回転(右回転)と同方向(矢印方向)にツールを進めてください。逆方向に動かすと刃を傷める恐れがあります。
- 使用前に必ずツールを始動させてから、ゆっくりとワークに当たって下さい。ワークに当たって急に始動させるとカッター刃の破損の原因となり危険です。

警告

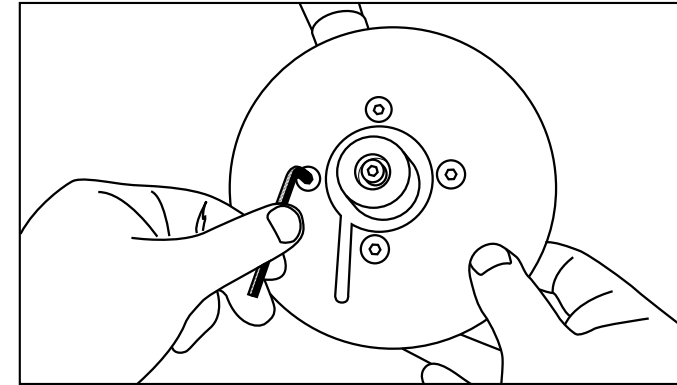
- セット後はスクリューをしっかり締めてください。
- 角度を合わせる時には、絶対に刃の部分には触れないで下さい。

カッター刃の角度替え及び交換はA・B 2通りの方法があります

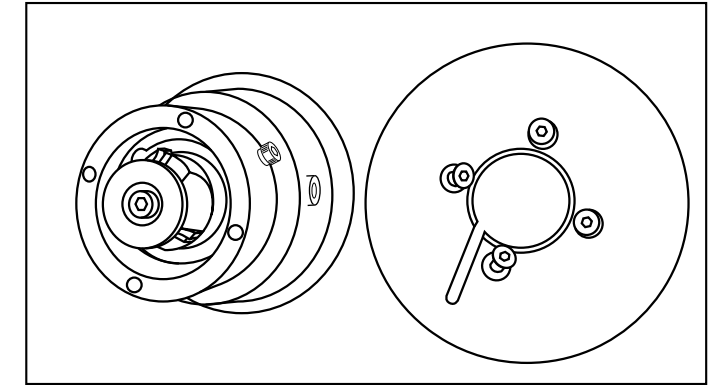
切れ味が悪くなったら使用していないカッター刃の角度替えを行って下さい。チップの刃は8面ありますので、8回角度替えできます。

Aの方法 (フランジを外して交換)

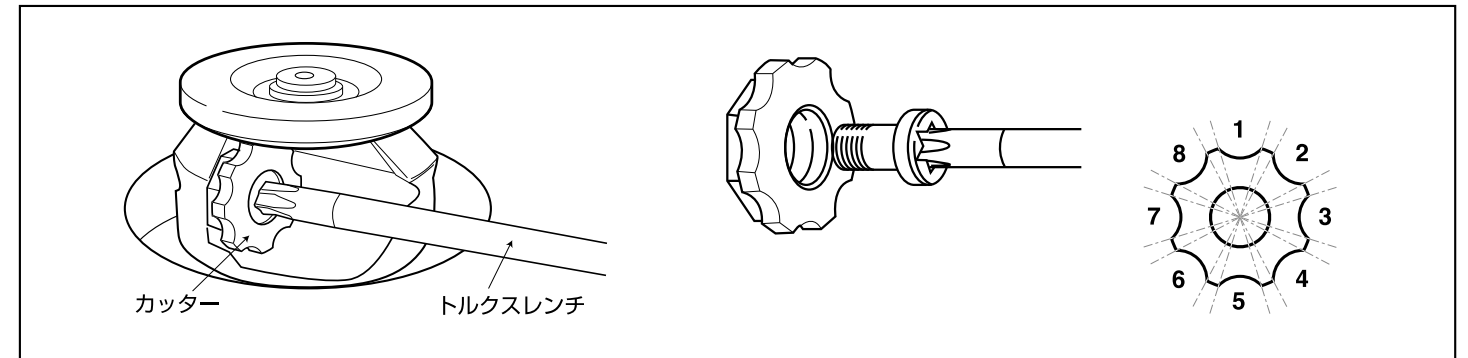
1. フランジ部の4個のスクリューを外して下さい。



2. 本体からフランジを外して下さい。

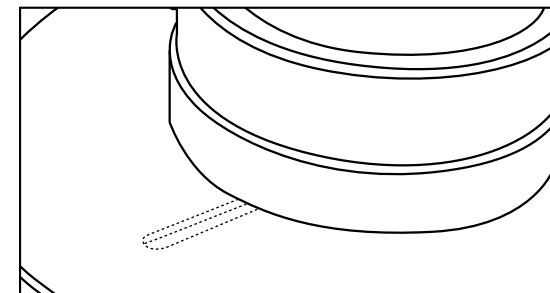


3. カッターホルダーに装着されている3個のカッター刃のスクリューを緩め、8面ある面をそれぞれ角度を合わせて下さい。

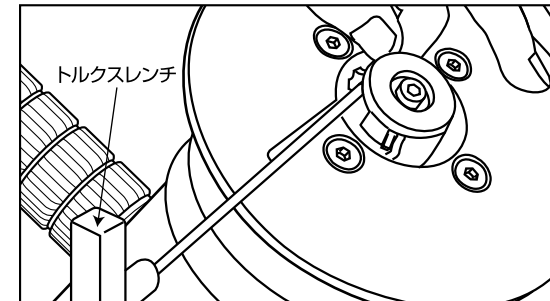


Bの方法 (フランジを外さないで交換)

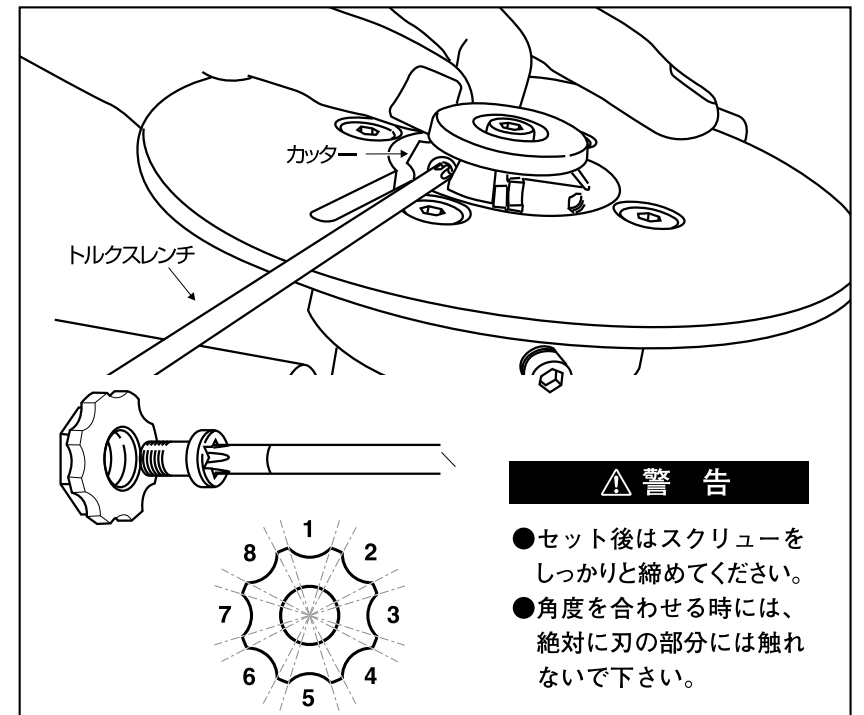
1. トルクスレンチをフランジのミゾ部分に差し込みます。



2. ツールを裏返しにし、フランジのミゾと窓に沿ってトルクスレンチをカッター刃のスクリューに目掛けて差し込んで下さい。



3. カッターホルダーに装着されている3個のカッター刃のスクリューを緩め、8面ある面をそれぞれ角度を合わせて下さい。



警告

- セット後はスクリューをしっかり締めてください。
- 角度を合わせる時には、絶対に刃の部分には触れないで下さい。